

超音波画像診断装置一式  
賃貸借仕様書  
(救命救急センター)

沖縄県立中部病院

- 1 調達機器 超音波画像診断装置 一式  
(その他付属品、搬入、据付、調整等を含む)
- 2 契約期間 令和4年10月1日から令和9年9月30日まで
- 3 設置場所 沖縄県立中部病院 救命救急センター
- 4 一般条項
  - 4.1 機器設置に係る対応をはじめ、搬入・据付・配線など工事費・調整費の全ての費用は受注者が負担すること。
  - 4.2 機器設置に係る対応をはじめ、搬入・据付・配線等については当院の職員と協議の上、その指示に従うこと。
  - 4.3 作業は、納期、作業期間の日程を当院の職員と事前に打ち合わせし、その日程に従い完了すること。
  - 4.4 受注者は納品前に現地下見を病院担当者立会のもと行い、問題が生じる可能性がある場合には、その旨を病院担当者に報告し、設備対応すること。
  - 4.5 機器の現場内設置から使用開始までの養生管理、またはそれに伴う保険等は納入業者の負担で行うこと。
  - 4.6 搬入・据付時に建物および物品に損傷が起きた場合、受注者が責任を持って現状復帰すること。
  - 4.7 試運転・調整・確認・機器清掃終了後に引き渡しされること。
  - 4.8 機器設置においては通常業務に支障のないように行うこと。
- 5 超音波診断装置本体は以下の要件を満たすこと。
  - 5.1 走査方式は電子コンベックス走査、電子リニア走査、電子セクタ走査が可能であること。
  - 5.2 同時に4本以上の探触子を接続し電子的に切り替えて使用可能であること。
  - 5.3 心電図情報を取得し超音波画像上に表示可能であること。
  - 5.4 動作モードはBモード、Mモード、Dモード(PW、CW、HPRF-PW)、Color Flowモード、Power Flowモードが可能であり単独及び複合表示が可能であること。
  - 5.5 高精細 Power Doppler 機能を有すること。
  - 5.6 固有空間分解法による血流表示機能を有すること。
  - 5.7 任意方向 Mモード機能を有すること。
  - 5.8 リアルタイム画像とスローモーション画像の並列表示機能を有すること。
  - 5.9 任意に2箇所にサンプルポイントを設置し異なる2点のドプラ波形をリアル

タイムに取得可能な 2 方向パルスドプラー機能を有すること。

- 5.10 頸動脈の内中膜複合体を自動抽出し maxIMT、meanIMT を自動計測可能な機能を有すること。
  - 5.11 組織弾性イメージング機能を有し、取得データより Strain Histogram 表示可能な機能を有すること。
  - 5.12 プッシュパルスによるせん断弾性波速度測定機能を有し組織硬度測定が可能であること。また計測に際し計測値の信頼度を%表示可能な機能を有すること。
  - 5.13 画像調整のパラメーターを 1 プリセットあたり 4 パターン以上登録し任意に切替えて検査可能な機能を有すること。
  - 5.14 自動音速補正機能を有すること。
  - 5.15 計測結果フォントサイズを 3 種類以上切替可能であること。
  - 5.16 バッテリー駆動で検査が 60 分以上可能であること。
  - 5.17 観測用モニターは対角 21 インチ以上の液晶ディスプレイでチルト、左右、旋回方向に位置調整可能であること。
  - 5.18 操作補助用の 10 インチ以上の液晶タッチコマンドスクリーンを観測用モニターとは別に搭載し任意にプログラムして使用可能であること。
  - 5.19 装置外観サイズは幅 535mm 以内、奥行 750mm 以内であること。
  - 5.20 日本語版取扱説明書を装置上で閲覧可能であること。
  - 5.21 ゼリーウォーマーが装置本体に搭載されていること。
  - 5.22 探触子コードをかけるケーブルフックを有すること。
  - 5.23 DICOM3.0 に準拠したデジタル信号出力機能を有すること。
  - 5.24 DICOM3.0 に準拠した計測値転送機能を有すること。
  - 5.25 バーコードリーダーを装置に搭載し ID 入力が可能であること。
  - 5.26 無線 LAN によるネットワーク接続が可能であること。
  - 5.27 画像転送先 IP アドレスを 3 か所以上登録し液晶タッチコマンドスクリーン上でワンタッチ選択にて画像転送可能であること。
  - 5.28 当院既設のネットワークシステムへ MWM、PACS、SR 接続可能であること。
- 6 プロブは以下の要件を満たすこと。
- 6.1 電子コンベックスプロブは以下の要件を満たすこと。
    - 6.1.1 周波数は 5-1MHz であること。
    - 6.1.2 視野角は 70deg であること。
  - 6.2 電子リニアプロブは以下の要件を満たすこと。
    - 6.2.1.1 周波数は 12-2MHz であること。

6.2.1.2 視野幅は 38mm であること。

6.3 電子セクタプローブは以下の要件を満たすこと。

6.3.1 周波数は 5-1MHz であること。

6.3.2 曲率は 90deg であること。

7 白黒ビデオプリンタは以下の要件を満たすこと。

7.1.1 感熱記録方式で 256 階調以上の鮮明なプリントが可能であること。

7.1.2 診断装置との接続は USB 接続であること。

8 保守契約は以下の要件を満たすこと。

8.1 保守契約期間は 1 年間のメーカー保証終了後よりの 4 年間契約であること。

8.2 電話による受付は 24 時間対応可能であること。

8.3 受付に対するサポート（業務提供時間内）は本契約に含まれること。

8.4 オンコールサービス（業務提供時間内）の技術料は本契約に含まれること。

8.5 オンコールサービス時の交換部品費用が含まれること。

8.6 年 1 回の定期点検が含まれること。

8.7 定期点検時、定期交換部品の交換が含まれること。

8.8 保守契約期間内のプローブ故障時はプローブ交換が可能であること。

9 請求

9.1 受注者は各月経過後、賃貸借対象機器 1 ヶ月の料金を取りまとめたうえで請求すること。

9.2 賃貸借料金計算の単位は月の初日から末日までとする。

10 その他

10.1 本仕様書に記載なき事項並びに不明な点は発注者と受注者とが協議して実施するものとする。